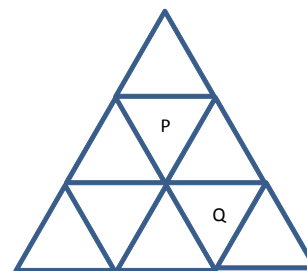


数B 【数列】 確率と漸化式

2012 東京大学 理科（前期）【2】

図のように、正三角形を9つの部屋に辺で区切り、部屋P、Qを定める。
1つの球が部屋Pを出発し、1秒ごとに、そのままその部屋にとどまる
ことなく辺を共有する隣の部屋に等確率で移動する。
球がn秒後に部屋Qにある確率を求めよ。



Excelのマクロ機能を用いて、確率を計算させてみた。
それぞれの部屋にいる確率を考える（漸化式を立てる）際、コンピュータによるシミュレーション、
ソースプログラムを見せることも効果的かもしれない。

